

No.2961

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治
幹 事 井上 修平
R広報委員長 菅原 佳典



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和3年1月7日 第2962回

- ・新年例会 (橋爪)
- 年頭所感 中元 耕一郎 君
- ・ソング: 「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和3年1月21日 第2963回

- ・会員卓話: 北畑 貴行 君
- 「未定」
- ・ソング: 「それでこそロータリー」

前回の報告 (第2961回例会)

開催日 令和2年12月24日(木)

点 鐘 [橋爪(誠)君]

ニコニコ箱の報告 [脇村例会運営委員長]

橋爪(誠)君: SAA・理事の皆様、前期活動報告よろしくお願ひいたします。会員の皆様、まずは半年間ご協力ありがとうございました。残り半年もパワー全開でコロナ禍突っ走ります。

井上君: 今年1年お世話になりました。皆さん、良いお年を!!

岩橋君: 橋爪会長、井上幹事、半年間御苦労さんでした。後半ですね。良いお正月を迎えてください。

上野山(捷)君: 皆様、よいお年を。

児島君: 各委員長さん、前期ご苦労さまでした。

松村君: 前期活動報告よろしくお願ひします。マスクを忘れ出先で買いました。800円でした。50枚入りで。

中元君: 本日の前期活動報告の発表よろしくお願ひします。橋爪会長、井上幹事、上半期本当にお疲れ様でした。

川口君: 本日の前期活動報告発表される皆様、宜しくお願ひ致します。良いお年をお迎え下さい。

丸山君: 前期活動報告よろしくお願ひします。

辻君: 前期活動報告、理事の皆様よろしくお願ひします。

脇村君: 各委員長さん、委員会報告をよろしくお願ひします。

出席報告

[上野山(捷)例会運営委員]

本日の会員数29名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数27名
(出席規定免除会員9名)

会長の時間

[橋爪(誠)会長]

「2020年の振り返り」

コロナで始まり、コロナでこの一年が終わろうとしております。

こと仕事面では、コロナで多くの変化があった一年だったと思います。

アフターコロナでも、きっと活用されるであろうテクノロジーは、例えばZOOMなどのリモート会議システムは必ず残っていくのではないのでしょうか。今までは、有田市から和歌山市内へ1時間の会議のために日程調整して出席していましたが、その会議システムを利用することで、移動時間をかけることなく会議に参加出来るようになります。また会議が終われば直ちに通常業務に戻れることを体感すると、今後ぜひ活用してもらいたいと思います。月1回の大阪での会議も、リモート会議になったおかげで出席率も上がりました。その一方で、今度は会議の回数が増える傾向があり、新たな悩みも生まれてきています。

もう一つは、デジタル化に向けての意識が高まった一年でもありました。政府においてデジタル庁の創設は、非常に大きな意味合いを持っていると僕は考えています。自分の仕事においても、大事にしなければならぬエッセンスだと気づき、頭の中を整理するきっかけを与えてくれたような気がします。たとえ膨大な情報を集めていたとしても、縦割り行政のように、横の繋がりがなければ大きな成果を生みにくいということです。今世界を席巻しているGAFA ((Google)(Apple)(Facebook)(Amazon)の4社)は情報の大



切さにいち早く気づき、情報を活用する事業展開をみせています。一人で情報を持っているよりも多くの人と共有し、情報の分析、解析をしたほうがより良いアイデアや、方法を見出すことができるのだと感じています。改めて情報の共有化が大切で、大きい会社でも、小さな会社でもきっと必要だと確信できました。

今までの日常が一つの事象で大きく変化しました。我々の業務においてもテクノロジーの活用を勇気と好奇心をもってチャレンジしてみようと固く心に誓った一年でもありました。

新しいシステムを活用することは、慣れるまでに、時間と根気が必要です。まず考えるよりも、実際体験してみ慣れることが先決だと思っています。今年経験できたすべてに意味を感じ、仕事面においては積極的に、探求心をもって進んでいかなければならないと気づかされた一年となりました。

ロータリーライフにつきましては、コロナ禍での迷い多いクラブ運営で、会員皆様には大変ご不便がおかけいたしました。

会員皆様のご理解と、ご協力と寛容なお心で見守っていただき感謝しかございません。

今年もあつという間の一年だったと感じている会員も多いと思います。年末年始の過ごし方も、違った過ごし方になる会員も多いと思います、また寒さが厳しい冬のようなので、年末年始はどうか風邪をひかぬよう気を付けていただき、皆様良いお年をお迎えください。

幹事報告 [川口副幹事]

- 1、地区より、米山奨学生の世話クラブ、カウンセラーの件
- 2、地区よりローターアクト地区連絡協議会の案内
- 3、地区より次年度の行事予定の案内
- 4、地区より次年度の会長幹事住所録作成のお願い
- 5、後期会費請求書配布、1月24日集金
- 6、1月7日の例会は残念ですが、お酒の提供はありません。
- 7、例会変更は後方に掲示しています

委員会報告

※親睦活動委員会[川口委員長]

新年例会は1月7日(木)12:30～橘家さんで開催いたします。

前期活動報告発表

SAA [SAA 上野山栄作君]

先行きの見えない感染症による状況下での、ウィズコロナの生活様式に適合した会運営が必要となりました。今まで培ってきた有田RCのスピリットを変えずに新たなスタイルに取り組んだ半年でした。

その中でも例会の運営方法が大きく変わりました。

- 1) 通常例会並びにデジタル例会の運営管理
ソフト面(運営管理・システム管理・WEB管理)。

現在リモートでの例会出席会員が会員数の3分の1を占めています。通常例会場はスクール形式のレイアウトを行い、検温・消毒を行い、マスク着用を必修と

しています。ソングについては声に出さずに歌う様をお願いしました。並行してリモート例会参加者にはYouTube配信視聴とDVD視聴の選択が行えます。現在は外部業者に依頼しリモートを行っています、次の段階として自クラブで全ての運営が行える様、模索したいと考えます。

- 2) 例会機器の管理

ハード面(テレビモニター・パソコン・ビデオ・BGM等)。

昨年度より使用しているテレビモニターの活用を考え、次第等をタイムリーに写しています。パソコンの不具合で戸惑うこともあり、ご迷惑をかけてしまいました。今後はスクリーンと連動させる等、さらに活用できればと考えています。

- 3) その他

通常例会並びにデジタル例会の食事手配。

例会場の食事以外に職場や自宅でリモート参加の会員にも食事の配達を行った。

クールビズは通常通り行った。

イレギュラーな運営が多く、今までにない環境下の中で模索しつつ変化を恐れず、後期も会場監督して参りたいと考えます。ありがとうございました。

クラブ奉仕委員会 [委員長 應地正章君]

今年度の例会はネット配信と通常の会場への参加型例会の併用という初の試みでした。皆様の協力を持ちまして滞りなく行えたと思っています。各賞委員会の報告は以下の通り。



①会員組織(増強)委員会

[委員長 児嶋正人君]

11月5日に1名の入会をみたが、コロナの現状を鑑み活動を自粛している。

②情報・研修委員会 [委員長 中元耕一郎君]

前期IDMをハイブリットで開催した。テーマは「コロナ禍のクラブ運営について」と「一般会計の扱いについて」

③例会運営委員会 [委員長 脇村重徳君]

会員卓話を積極的に取り入れて合計6回行った。例会場へ出向いての出席が減少した。

割にはニコニコの減少が少なく抑えられた。しかし本年度は例年より例会数が少なく、更なるニコニコの減少が予測されるので今後もよろしくお願ひしたい。

④親睦活動委員会 [委員長 川口健太郎君]

- 1) 記念品の配布は滞りなく行えた。
- 2) 会員チャレンジは多くの会員から回答をいただいた。
- 3) 例会の受付をすることが各会員との親睦の一助となった。
- 4) 有田3クラブ親睦ゴルフコンペと親睦家族旅行は中止となった。ただしこの中止には状況が改善すれば再開もありうるという含みを持たせた。

⑤ロータリー広報委員会〔委員長 菅原佳典君〕

ほとんどの事業は滞りなく行えたが、外部及び内部広報はコロナ禍のため各事業の開催が困難で十分にできなかった。

職業奉仕委員会〔委員長 丸山芳孝君〕

1) 前期基本方針に対して

新型コロナウイルスが第2波、第3波と猛威を奮っており、職業奉仕委員会も事業を計画するも中止となったり運営できる活動の範囲がせばまったりと、苦慮して残念に思われます。ただこういう時代だからこそ橋爪会長のクラブ運営の優先順位の一つに挙げられている会員の安全に考慮しつつ、いまままで継続して培った職業奉仕の事業を円滑に実行するように会員の結束力・工夫が大事だと思われます。「いまは待て！」の気持ちで「輝いている未来」をめざして「ロータリーにおける職業奉仕とは自分の仕事を一生懸命やる事である」との先人のアドバイスを信じ環境が良くなることを祈念して後期も活動いたします。



2) 前期活動計画に対して

- ローターションデー(事業者訪問)を企画
オズ株式会社(前名 内外除虫菊株式会社)
有田市新堂
株式会社KL 当ロータリークラブ会員企業
(令和3年1月28日予定)
録画方式・録画上映を企画したが、全国的に新型コロナウイルス感染拡大につき、中止。
- 四つのテストの実施
例会時に実施しました。
- 職業紹介事業の開催(予定)
開催日時: 令和3年3月16日(火) 午前中
開催場所: 和歌山県立箕島高等学校 体育館
事業対象者: 上記高校2年生
内容: 会員企業並びに関係企業で各事業所の説明会を開催します。

※参加企業については会員企業にアンケートで募っております。

なお、本事業は青少年奉仕委員会との共催になります。

社会・青少年奉仕委員会〔委員長 石垣泰伸君〕

- 1) 有田川クリーン作戦を企画したが、有田市から中止の報告を受け中止決定。
- 2) 7月に薬物乱用防止キャンペーン「ダメ。ゼッタイ」の募金活動を行った。25,000円を国連支援募金に送金。
- 3) 8月に「令和2年7月福岡・熊本豪雨災害」義損金の協力を行った。
- 4) 地区のクラブ社会奉仕委員長会議(2020年9月19日)に出席。
- 5) 職業奉仕委員会と共に、箕島高校での職業紹介事業アンケートの実施中。

下半期で「みかん街道並びにウエノ公園桜木の手入れ

と清掃活動」ならびにコロナ禍でできる奉仕活動の模索を続けていきます。

国際奉仕委員会〔委員長 福原陽司君〕

本年度のクラブターゲットは“自中心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー”“学ぶ Learning・感じ Feeling・動く Moving”です。



RIテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」であり、私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。共に学び、感じ、活動し前に進みましょう!

以上に基づき国際奉仕委員会の活動計画は以下の3点です。

- 1) 国際奉仕事業に協力します。ラオスの米山学友のポンピバック・ダーラーさんの協力のもと、オンライン会議を駆使し、リモートで国際援助の達成へのチャレンジを行う。ラオス国際奉仕事業として国際奉仕活動をオンラインにて行います。
 - 1) につきましては会長、委員の方々の協力のもとラオス大使館とリモートアクセスしダーラーさんに学校、病院等物資を寄付できる場所を探していただいているところです。
 - 2) 台北(台湾)での2021年ロータリー国際大会(6月12～16日)への参加要請及び参加者の補助などの役割を担う。・現地で行われる2640地区開催のイベント、国際大会開催期間中における各種イベントへ参加し伝統と創意あふれる都市のエネルギーを体験しましょう。
 - 2) につきましては台北国際大会への参加を皆様に要請しております。コロナ禍の中、渡航が困難であると思われませんがリモートでも参加したいと思っています。
- 3) ロータリー財団委員会・米山記念奨学委員会の活動計画をサポートし協力支援を行う。
 - 3) につきましても協力支援中です。

①ロータリー財団委員会〔委員長 木本隆昭君〕

ロータリー財団の標語は「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

これをふまえて、ロータリー財団委員会の活動計画は以下の3点です。

- 1) ロータリー財団への寄付をお願いする。
 - ・年次寄付目標 1人200ドル
 - ・ポリオ寄付目標 1人10ドル以上
- 2) 国際奉仕事業に協力する。
- 3) ロータリー財団月間(11月)にロータリー財団関係者を招聘し、卓話をお願いする。
 - 1) については、10月と11月に活動しましたが、2)と3)

はコロナ禍の為活動できませんでした。

②米山記念奨学会委員会 [委員長 上野山捷身君]

1) 特別寄付金について

大勢の方々に多額の寄付を頂きました。今のところ13名です。なお、2名の方には功労者として感謝状も頂きました。

第1回 橋爪誠治君

第33回 成川守彦君

コロナ禍の中、皆様方には大変ご協力を賜ったと感謝しております。

2) 卓話について

10月15日 任泰然君 「もっと広い世界を発見しよう」

10月22日 米山奨学生 イ・キョング君 「繋がり」

という題で卓話を頂きました。

任泰然君には他に現況報告メッセージ動画をしていただきました。

なお、10月3・4日 米山奨学生研修旅行が有田地方であり、それに成川守彦さん、橋爪誠治さん、カウンセラーの川口さんが参加されました。川口さんにはいろいろとお世話していただき感謝しています。

戦略計画委員会 [委員長 上野山栄作君]

有田ロータリークラブは国際ロータリーの一員である一方、この有田という地域の中で独自性のある目的を持って奉仕活動や自己研鑽を行う団体でもあります。私たちはRIの一員として、又独自クラブとして、目的を定め、会運営を遂行するのです。目的地にたどり着くためには地図が必要なように、目標やビジョンが必要であり、その達成に向け行動するには戦略計画が必要となります。

そのためには、今までのロータリー活動にはなかった、年度をまたいでの中期的な計画を行う必要があります。毎年の見直しは必要ですが、これにより数年後の事業計画等も明らかに出来る指針を示して行きたいと考えます。

本年度の戦略計画委員会は、創立60周年に作成した2025年有田RCビジョンの項目に基づきビジョン声明を作成し、戦略的優先事項を定め、年次目標を立案するという大きな3つのタスクで年間計画を行うものとします。

第1回委員会(10月15日)

1. 本委員会の年間計画(タスクと担当)について
2. 本委員会の年間スケジュールについて(クラブフォーラム3回の内容含む)

第2回委員会(11月19日)

1. 「2025年有田RCビジョン」内容決定の軌跡
2. 有田RCビジョン声明について
3. 第1回クラブフォーラムについて

第1回クラブフォーラム(12月3日)

1. 本年度の戦略計画委員会の年間計画の概要と2025有田RC VISIONのおさらい
2. 有田RCビジョン声明(案)を発表とグループに分かれて、意見交換

意見集約

・楽しいRCでないといけない

- ・キャッチフレーズと行動指針のような項目に分けてはいいかがか?
 - ・若い人(20代後半~40代ぐらい)に向けた、わかりやすいフレーズを新たに設けてはどうか?
 - ・有田らしさ有田ならではの言葉が必要
- ※ビジョン声明については、上記をふまえて現在、委員会で調整中です。

後期も戦略的優先事項、年次目標の作成まで努めて参りたいと考えます。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

閉会・点鐘

[橋爪(誠)会長]



次週
1月14日(木)は
休会です

後期会費等集金のご案内

日時：1月21日(木)
正午～(30分)

場所：例会場

後期会費等の集金を行います。
ご準備の程よろしくお願い致します。

あけましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願いいたします

ロータリー広報委員会 一同

